

原田の郷

原田小学校区コミュニティ通信

第9号

平成28年6月15日発行

発行所：原田小学校区コミュニティ運営協議会



学校だより

年
月
日
(日)
曜

- 原田小学校
6月：田植え体験(5年)、交通安全教室(1年)、7月：朝食アクト、いじめアクト
- 宇美南中学校
6月：糟屋区陸上大会、生徒総会、7月：自然体験(1年)、糟屋区水泳大会
- 小・中学校共通
地域情報交流集会(6月29日)、夏休み(7月21日~8月28日)

原田の郷・移動図書館開催

時期：7月21日~8月28日 場所：宇美南町民センター・2F
小・中学生を対象とした本を多く用意いたしますので、夏休みの勉強・宿題等で大いに活用してください。



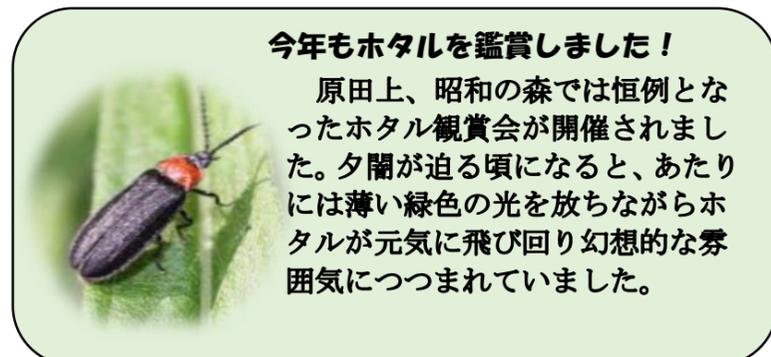
消防団交替式

4月3日(日)宇美町消防団の交替式が挙行されました。消防団の主要役職は2年の任期です。消防団員の皆様よろしくお願ひ申し上げます。(校区関係分)

分団長	氏名
第2分団長	小林 寿文
第6分団長	瓦田 通久
第7分団長	安河内 徹
第9分団長	松永 豊

今年もホタルを鑑賞しました!

原田上、昭和の森では恒例となったホタル観賞会が開催されました。夕闇が迫る頃になると、あたりには薄い緑色の光を放ちながらホタルが元気に飛び回り幻想的な雰囲気につつまれていました。



町民Gゴルフ大会

5月8日(日)、ゴールデンウィーク最終日で五月晴れの好天気の中、総合スポーツ公園他2会場において開催されました。「原田の郷」からは、8(全体では36)行政区より18(全体では80)チームが参戦し、戦を繰り広げた結果、明治町BチームがBパートにおいて見事優勝しました。皆様おつかれさまでした。(島田)



原田の郷・さつまいもを育てよう!

5月29日朝からあいにくの雨でしたが「苗の植え付けには、かえて雨の方が良い」ということで、雨天決行となりました。当初の予想に反し50名を超える方が、参加し、大人も子供も手も足もドロドロになりながら900本の苗が植え付けられました。子供たちにとっては、普段経験することのない畑作業に加え、泥遊びも体験でき「雨で良かったね」という声も聞かれた程楽しい体験となったようです。秋の収穫が楽しみです。(高木)



- 四王寺坂祭り→8月6日(土) 17:30~
- 原田下区夏祭り→8月6日(土) 18:00~
- 明治町区夏祭り→8月20日(土) 17:00~

熱闘！・中学校体育会



第19回体育会が晴天の下、5月22日盛大に開催されました。今年のテーマは「繋つなぐ」です、「全校生徒268人の思いを繋つなぐげよう、煌きらめく未来へ」競技は赤・黄・青3色に分かれ、20競技が繰り広げられました。一部の競技には、保護者、中学生のペアに圧倒されて、*Give-Up*の様子でした。



地震防災を考えよう



上図は南海トラフで発生が予想されている巨大地震の震度を表示しています。本年4月には熊本・大分両県で大震災が発生し、甚大な被害が発生したのは記憶に新しいことと思います。最近「災害は、忘れないうちに襲ってくる！」と言われるほど各地で大地震が発生しています。私たちの住む宇美町では、平成17年3月20日午前10時53分に発生した「福岡県西方沖地震」により震度5弱の揺れを記録しました。今後発生が予測される地震のうち、最大のものは警固断層と宇美断層による地震です。いずれの地震でも宇美町の予想震度は「6強」であり、甚大な被害が与えることが懸念されます。また、南海トラフを震源とする巨大地震が発生した場合の宇美町の震度は「5弱」と想定されています。熊本県では、比較的災害の少ない地域との安心感があつたのかもしれませんが、今や日本列島のどこでも、いつでも大地震が発生してもおかしくないと考えて、備えを万全にする必要があります。梅雨の季節、水害とともに地震災害についても怠りなく備えましょう。



ピッカピカの1年生が入学しました

桜の花とともに新入生が原田小学校の門をくぐりました。4月12日、第36回原田小学校の入学式が挙行されました。緊張の面持ちの総計93名（男子43名、女子50名）が大きな声で点呼に答えていました。



はるだちく れきし 原田地区の歴史

「四時田」ってどんな意味

なんと不思議な名前ですね。原田小学校から四王寺坂交差点に登る途中に「四時田橋」バス停があります。「四時田」は、昔は「桑田」と書いていました。「桑」は、神前に供える米の粉で作った餅の名で、原田地区一帯は豊かな田園地帯で、豊作に感謝して神前に餅を供えていたのです。昭和21年制定された当用漢字により「桑」の漢字が使用できなくなり「四時」と当て字に変更しました。他の場所でも同じように漢字が変わっている場所があるかもしれませんね。（第6号の続き）



まち探検で勉強する2年生

平成27年度の活動報告

平成27年度は会長以下94名の委員により6事業を実施しました。①企画検討部による将来検討委員会（3回開催）、②青パトによる防犯巡回指導③7か所での挨拶運動④原田チャリティスクールによるティボール、歴史探検遠足⑤グラウンドゴルフ大会⑥広報誌「原田の郷」の発行、いずれの事業も多くの皆さんの参加をいただきありがとうございました。収支決算は、収入（930,358円）- 支出（747,785円）=繰越金（182,573円）でした。

平成28年度のスタート

5月21日（土）、宇美南町民センターにおいて平成28年度の原田小学校区コミュニティの総会が挙行されました。議題は「平成27年度事業・決算報告」「原田小学校区コミュニティ運営規則の制定」「平成28年度事業・予算計画」です。3議案は審議のうえ承認されました。

原田小学校区コミュニティ運営規則（要旨・抜粋）

- ① 名称と事務所の場所：「略称・原田の郷」とし、事務所を宇美南町民センター2Fに置く。
- ② 役員等：役員は会長以下22名（監査・事務局を除く。）、部会委員約30名
- ③ 役員の任期と手当：任期は2年とし手当を支給することとした。（額は別紙）別紙 単位：円
- ④ コミュニティ運営組織：総会・コミュニティ運営協議会・役員会・部会を設置しそれぞれが取組む業務を明示した。
- ⑤ 会計年度、監査等について規定した。

	役員名	手当額	摘要
1	会長	3.0万	月額
2	副会長	2.0万	
3	会計	1.0万	
4	部会長	3.0万	年額
5	副部会長	1.5万	
6	部会委員	1.0万	
7	監査	5.0千	
8	スタッフA	2.0千	1回
9	スタッフB	1.0千	

平成28年度の事業計画（要旨）

- ① コミュニティ活動の中・長期計画の策定：平成29年度からの区長委嘱制度廃止にともなう自治活動の変革への対応を検討します。
- ② ふれあい祭り（仮称）：宇美南中学校の文化発表に連携し、原田小学校をメイン会場とする楽しいイベントにします。
- ③ グラウンドゴルフ大会：幅広い年齢層の参加を促進し、地域間・世代間の交流を目指します。
- ④ さつまいもを育てよう！：小学生を対象とした農業体験で、収穫だけではなく土づくりから収穫までの一連の作業を体験します。（秋にはじゃがいも栽培にもチャレンジする予定です。）
- ⑤ 挨拶運動：地区内8か所で、月2回挨拶運動を展開します。
- ⑥ 防犯巡察：青パトによる本格的な巡回指導に取り組みます。
- ⑦ 広報誌：「原田の郷」を4回発行します。
- ⑧ 移動図書館：7～8月の夏休み期間中、宇美南町民センター2Fで小・中学生を対象にした移動図書館を開催します。

平成28年度の予算計画（抜粋）

- ① 収入：1,557,573円
繰越金（182,573円）+ 行政区拠出金（1,075,000円）+ 補助金（300,000円）
- ② 支出： 単位：円

事業	予算額	摘要
企画・検討	164,573	文化祭等の予備費を含む。
役員等手当	963,000	
挨拶運動	30,000	
防犯活動	80,000	青パト登録費用を含む。
Gゴルフ大会	40,000	
青少年育成活動	150,000	さつまいも栽培等
ふれあい祭り	50,000	仮称
広報誌発行	80,000	
支出合計	1,557,573	

